

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	宮城県
取組市町村名 取組団体・企業名	気仙沼市
取組の名称	そら豆のさや剥きをしておやつに食べよう！ ～そらまめくんのベットの絵本を通して～
実施時期	2022年6月10日（金）～
取組内容	<p>【対象】 全児 24名（0歳児6名 1歳児6名 2歳児12名） 【目的】 季節の野菜に触れ、食材に興味を示すことと味わうことを目的としています 【内容】</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>☆保育士・栄養士・調理員のおもい☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな食材に触れてほしいなあ ・野菜（豆）が苦手な子にも匂いの味を味わってほしいなあ </div> <p style="text-align: center;">そこで…!</p> <p>絵本が好きな子が多いことから、「そらまめくんのベット」の絵本の読み聞かせを通して活動してみてもどうかと考えました。</p> <p><当日の子どもの様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせは集中しており、保育士の問いかけに答える子も見られ楽しんでいる様子うかがえました。 ・そら豆のさや剥きでは、すぐに触って剥く子もいれば、なかなか触らない子もいましたが、さやの中のふわふわ部分を触ったり、においをかいだりし「ふわふわだね」「そらまめくんのベットなの？」などの言葉が聞かれ、興味や関心が高まっている様子が見られました。 ・おやつの時間になり、自分たちで剥いた豆ということで喜んで食べ始める子が多かったのですが、食べ方がわからなかったり、残してしまったりする子もいました。 <p><反省と考察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせからの導入は有効的でしたが、初めて食べる食材に抵抗を感じる子もいました。さや剥きは楽しんでいたので、一度食べなかったということで取り入れるのをやめてしまうのではなく、もう一度そら豆に触れさせてみてはどうかと話し合いました。また、絵本に出てくるウズラの卵も実際にさやにのせて見せることにしました。 <p style="text-align: center;">再チャレンジ!!</p> <p><その後の子どもの様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウズラの卵をさやに入れて見せたところ、絵本と同じ様子に「同じ!!」と喜んで話す言葉が聞かれました。また、鶏卵と比べることでそら豆やウズラの卵への興味が高まった様子うかがえました。 ・おやつ時間は、2度目のそら豆がより新鮮だったためか、特有の臭みが少なく、前回残した子も食べるなど匂いの味を味わう子が増えました。 <p><反省と考察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目の反省を生かしながら、そら豆だけでなくウズラの卵も見せたことで、より興味を引き、いろいろな食材に触れる機会となりました。 ・食べなかったから失敗…とあきらめてしまうのではなく、反省を生かしながら繰り返し活動を行うことで、口にしたり、味わったりする子が増えました。今後も今回の反省を生かしながら、工夫した活動を行っていきたいと思います。

